

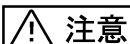


商品構成

① バンジョウ	× 1	⑨ 沈みプラグ	× 1
② バンジョウボルト	× 1	⑩ ワッシャーφ6	× 1
③ アダプター	× 1	⑪ ワッシャーφ5	× 1
④ ステー	× 1	⑫ スプリングワッシャーφ6	× 1
⑤ デリバリーホース	× 1	⑬ スプリングワッシャーφ5	× 1
⑥ コルゲートチューブ	× 1	⑭ 銅ワッシャー	× 2
⑦ ボルトM6×12	× 1	⑮ 取扱説明書(本書)	× 1
⑧ ボルトM5×10	× 1		

- 本製品を取り付ける前に必ずこの取扱説明書をよく読んでください。
 - お取り付け後も説明書を大切に保管してください。
 - 販売店様にてお取り付けの場合は必ずお客様に本書をお渡しください。
 - 本製品のお取り付けは特別な訓練を受けた整備士が設備の整った作業場で実施してください。
 - 本製品の誤った使い方・取り付け方をした場合、当社は一切責任を負いませんのでご了承ください。
 - 各センサーは、ネジ部にシールテープを巻きオイル漏れを起こさないよう確実に取り付けてください。
- また走行前にはオイル漏れがないか点検してください。
オイルが漏れたままでの走行は車両火災やエンジン破損を引き起こす恐れがあります。
- 作業はエンジンが十分に冷えてから行ってください。
 - サクションパイプ、エアクリーナー等ははずした後は遺物が入らないよう注意してください。異物がエンジンの中に入りますとエンジン破損の原因になります。
 - センサーおよびアダプター・バンジョウ等の閉めこみすぎにご注意ください。
 - 作業によって抜けたオイルは必ず補充し規定量が入っていることを確認してください。
 - センサーからの配線は断線の危険があるため、根元で曲がらないようにまっすぐに取り回してください。

お願い

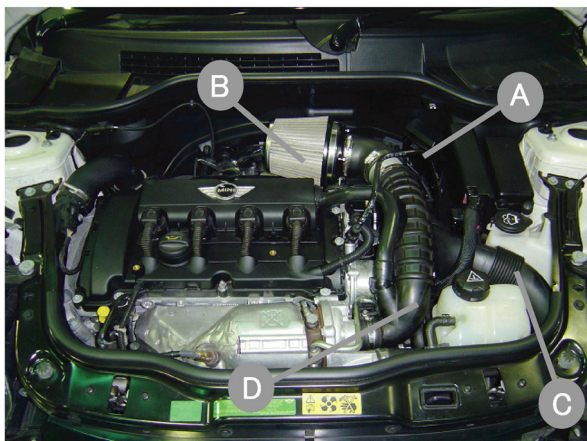


注意



警告

取り付け方法



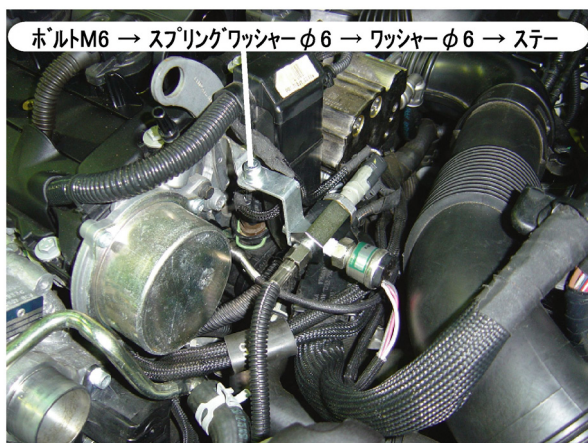
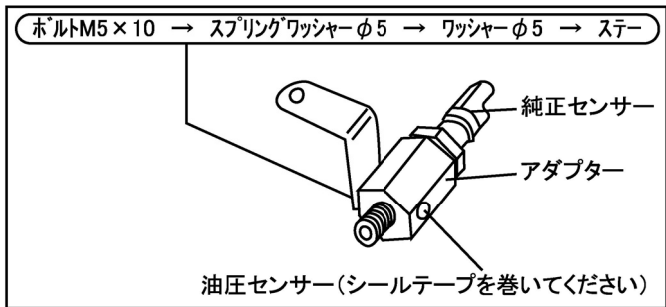
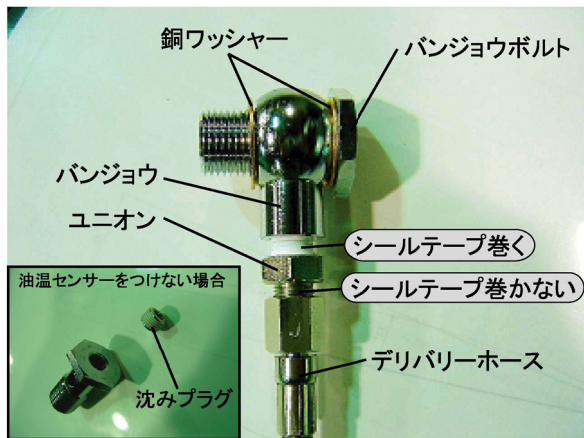
- ① インテークパイプ、樹脂配管、エアクリーナーBOX、サクションパイプを取り外します。
※左図ではエアクリーナーが変更されています。
※取り外した配管はごみ等入らないようテープ等でふさいでください。

A:樹脂配管
B:エアクリーナーBOX
C:インテークパイプ
D:サクションパイプ



- ② エンジンハーネスを浮かせます。
樹脂製のハーネスカバーがエンジン助手席側についているので爪を解除しながら上へ引き抜きます。
※先にコネクタをひとつ抜きます(左図参照)

- ③ 純正センサーを取り外します。
使用工具: 22mmのディーブソケット、レンチ
※コネクタはあらかじめおきまします。
※このとき少量オイルが出るのでウエス等をあてて取り外してください。



④バンジョウとデリバリーホースを組み立てます。
 ホース内部はパーツクリーナー等でよく洗ってください。
 デリバリーホースにコルゲートチューブを巻いてください。
 コルゲートチューブは長めに入っているのではさみ等で
 適当な長さに切ってください。
 デリバリーホースについているユニオンは片側のみ
 使用しますので1つはずしてください。
 ※シールテープを巻くところと巻かないところがあります。
 左図をよくみて間違えないように十分注意してください。
 ※銅ワッシャーの当たる面は傷つけないよう注意して
 ください。
 ※油温をとらない場合はバンジョウボルトに沈みプラグを
 取り付けてください。
 (沈みプラグにはシール材がついていますのでシールテープは
 必要ありません)
 油温をとる場合、ここでは何も取付けないでください。

⑤アダプターASSYを組み立てます。
 左図を参考にアダプターASSYを組み立ててください。
 ※ステーは穴の小さい方で固定してください。

⑥車両へ取り付けます。
 ④で組み立てたバンジョウボルトを純正センサー穴に
 取り付けます。
 ホースの取り回しは左図を参考にしてください。
 使用工具: 24mmソケット、レンチ
 油温センサーを取り付ける場合はバンジョウボルトを締めた
 後にセンサーにシールテープを巻き取り付けてください。
 ※銅ワッシャーを忘れずに入れてください。
 銅ワッシャーとバンジョウ・バンジョウボルトの間に異物が噛み込むと
 オイルが漏れますのできれいにしてから取り付けて
 ください。

⑤で組み立てたアダプターASSYをデリバリーホースに接続
 します。
 車両サービスホールにステーを固定します。

⑦センサー、エンジンハーネス、エアクリーナーBOX、
 サクションパイプ、インテークパイプを元に戻します。
 追加した油温・油圧センサーのハーネスもタイラップ等で
 固定してください。

⑧オイルの量を確認し足りなければ補充してください。

⑨エンジンを始動します。
 エンジンオイルが漏れていないか確認してください。
 漏れが無ければ作業は終了です。
 定期的に漏れ・滲みがないか点検をしてください。

□お問い合わせ

製品についてのご相談およびお問合せは下記宛にお願いいたします。

BLITZ_AG Support Center

- 〒446-0053 愛知県安城市高棚町大道40-1
- TEL: 0566-79-2200(代)
- FAX: 0566-79-2070(代)

www.blitz-ag.com